

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(英語文化コミュニケーション学科 学科別試験)

次の文章を読み、後の間に答えなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(英語文化コミュニケーション学科 学科別試験)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(Ed Yong, "Reading without understanding: baboons can tell real English words from fake ones,"
National Geographic, April 12, 2012 より抜粋、一部改変)

orthographic processing 正字処理

anglophiles イギリス好き

問1. 下線部(1)～(8)の語の文中での意味に最も近いものをそれぞれ1つ選び、番号で答えなさい。

(1) genuine

- ① authentic ② candid ③ informal ④ sincere

(2) sort

- ① arrange ② collect ③ recall ④ separate

(3) trivial

- ① burdensome ② insignificant ③ meaningful ④ monotonous

(4) cluster

- ① group ② image ③ outline ④ shape

(5) reward

- ① gratitude ② prize ③ service ④ sweet

(6) distinguish

- ① decide ② differentiate ③ individualize ④ observe

(7) achievement

- ① conclusion ② function ③ growth ④ performance

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題
(英語文化コミュニケーション学科 学科別試験)

問2. (ア)～(オ)の空所に入れるのに最も適切な語をそれぞれ1つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | |
|--------------------|---------------|------------|---------------|
| (ア) ① either | ② even | ③ moreover | ④ nonetheless |
| (イ) ① against | ② between | ③ from | ④ with |
| (ウ) ① how | ② what | ③ which | ④ why |
| (エ) ① home | ② notice | ③ part | ④ shape |
| (オ) ① accidentally | ② accordingly | ③ fluently | ④ implicitly |

問3. 本文中の空所 [] にあてはまるように[]内の語を正しい順序に並べ替えなさい。

[any, itself, knowledge, language, of, the, without]

問4. 本文中の太線部(A)と(B)を日本語に訳しなさい。

問5. この文章にある英単語を覚えた baboons は、この後どのように英語と関わることができると思うか。自分の外国語習得の経験を踏まえつつ、100～150語の英語で書きなさい。

聖心女子大学 二〇二三（令和五）年度 編入学試験 問題

（日本語日本文学科 学科別試験）

一 次の文章は齋藤希史『漢文脈と近代日本』の一部分に手を加えたものである。この文章を四〇〇字以内で要約しなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

二 次の①～⑤の傍線部のカタカナを漢字に改め、⑥～⑩の傍線部の漢字の読み方をカタカナで答えなさい。

①カチカンが違う者どうしでも相互理解は可能だ。

②採用試験に応募するためリレキシヨを作成した。

③その法案に対してもイギを唱える人はいなかつた。

④コウテンの中、無理に出航した漁船が遭難した。

⑤生徒たちの心に公共心をツチカラうことが大切だ。

⑥科挙は中国で行われていた官吏登用試験である。

⑦徳川幕府は素読吟味という名の試験を実施した。

⑧江戸時代の後半に、漢文学習が津々浦々に広まつた。

⑨中国では支配階層の人々を伝統的に士大夫と称する。

⑩中国の道家は、商人に向けて隠逸を説いたのではない。

二 次の①～③の語句について、それぞれ知るところを述べなさい。

①歌物語

②芥川龍之介

③音便

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(史学科(世界史コース) 学科別試験)

I

下記の歴史上の人物のなかから任意の3名を選び、その人物について知るところを、それぞれ5行以内で記しなさい。

* 1枚目の解答用紙を用い、それぞれの解答の冒頭に、(a)~(x)の記号を付すこと。なお、解答の順番は記号の順序通りでなくてもよい。

- | | | |
|---------------|-------------|---------------|
| (a) ヴィクトリア女王 | (b) 原敬 | (c) シャルル7世 |
| (d) ムスタファ=ケマル | (e) 一遍 | (f) 本居宣長 |
| (g) 朴正熙 | (h) サラディン | (i) チンギス=ハン |
| (j) 足利義政 | (k) カント | (l) 藤原道長 |
| (m) ヨーグ=カペー | (n) 中江兆民 | (o) ユリウス・カエサル |
| (p) 西太后 | (q) 鑑真 | (r) ガンディー |
| (s) プラトン | (t) 徳川綱吉 | (u) スターリン |
| (v) 孔子 | (w) ロベスピエール | (x) イブン=シーナー |

II

「人の移動（個人・集団のどちらでもよい）が社会・文化に与えた影響」について、特定の時代・地域の具体的な事例を挙げて、説明しなさい。

* 解答用紙の最後の紙は、下書きに用いてよい。

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(人間関係学科 学科別試験)

問1：資料1の下線部について、世帯ではなく個人に焦点を当てる理由について、100字以内で説明しなさい。

問2：資料1をふまえて、結婚経験の無い独身者の結婚しない理由について、男女別の傾向を100字以内で説明しなさい。

問3：資料2のA) およびB) の二つのグラフから読み取ることができることについて、300字以内で論じなさい。

問4：資料3の二つの新聞記事には4人の男性の事例「中部地方に住む会社員の40代男性」「首都圏の会社に勤める30代の男性」「都内の会社員の男性(35)」「高橋俊晃さん(38)」が紹介されている。それぞれ順に「Aさん」「Bさん」「Cさん」「Dさん」とよぶことにする。それぞれの事例について要約した上で、それらを題材としながら、現代社会におけるジェンダーについて、1200字以内で論じなさい。

出典：

資料1 Kyodo News+ “1 in 4 singles in 30s not willing to marry: Japan gov't survey.” (Jun 14, 2022) より抜粋

資料2 内閣府男女共同参画局『男女共同参画白書 令和4年版』

資料3 朝日新聞 2020年11月18日 朝刊 p. 24 男性の育休を阻むもの 上／同 2020年11月19日 朝刊 p. 26 男性の育休を阻むもの 下

資料1

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

資料2

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：内閣府男女共同参画局『男女共同参画白書 令和4年版』18ページおよび19ページ

資料3

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：いずれも朝日新聞
2020年11月18日朝刊24ページ
男性の育休を阻むもの 上
2020年11月19日朝刊26ページ
男性の育休を阻むもの 下

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(国際交流学科 学科別試験)

以下の文章を読んで、次の問い合わせに答えなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

1. 問題文の内容を 200 字以内で要約しなさい。
2. なぜ下線部の文章のような事態が起こるのか、文章の著者が考える理由を 100 字以内で説明しなさい。

以下の出典を一部改変

Fear of Public Shaming Keeps Masks On, and Infections Low, in Japan: Rich, Motoko; Dooley, Ben.
New York Times, Late Edition (East Coast); 03 July 2022: A.6.

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題
(哲学科 学科別試験)

問題1. 自由に関するさまざまな哲学的議論のなかには、他者に危害を与えない限りにおいて個人の自由を制約すべきではないという見解があります。あなたは、この見解についてどのように考えますか。400字から600字程度で論じなさい。

問題2. 資料1の文章は、ジョン・スチュアート・ミルの『自由論』の抜粋です。ミルは問題1で提示した他者に危害を与えない限りにおいて個人の自由を制約すべきではないと考えた哲学者のひとりです。抜粋した箇所は、ミルが自由とはいかなることかについて、他者との関係を踏まえて論じている箇所です。日本語で200字程度に要約しなさい。

解答に際しては、冒頭に問題番号を記し、問題1と問題2の解答をそれぞれ別の解答用紙に記入してください。

資料 1

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

John Stuart Mill, *On Liberty*, 1859, p. 27.

| | |
|-----------------|---------------|
| ※pursue | 追い求める |
| ※deprive A of B | A から B を奪う |
| ※impede | 邪魔する、妨げる |
| ※suffer A to B | A が B するのを許す |
| ※compel A to B | A が B するのを強いる |

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(教育学科 教育学専攻 学科別試験)

ポストコロナの世界は、「ニューノーマル」に移行していくことが求められています。

教育においては、どのようなニューノーマルが広がるか、あなたの考えを述べなさい。

(600-800字)

聖心女子大学 2023(令和5)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(心理学科 学科別試験)

「男性に比べて、女性は地図を読むのが苦手である」という考え方があるが、これについてのあなたの考えを明確な根拠とともに述べた上で、その考え方を確かめるための方法を具体的に述べなさい（解答用紙の裏面の使用可）。